

令和4年三重県議会定例会
予算決算常任委員会 総務地域連携デジタル社会推進分科会説明資料
目 次

◎議案補充說明

- 1 議案第116号 令和4年度三重県一般会計補正予算（第5号）
【地域連携部関係】について
 - 2 議案第153号 令和4年度三重県一般会計補正予算（第6号）
【地域連携部関係】について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

◎所管事項

- ## 1 令和5年度当初予算要求状況【地域連携部関係】について ······ 9

令和4年12月9日
地域連携部

(議案補充説明)

- 1 議案第116号 令和4年度三重県一般会計補正予算（第5号）
 - 2 議案第153号 令和4年度三重県一般会計補正予算（第6号）
- 【地域連携部関係】について

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回の補正額			補正後の額
		補正予算 (第5号)	補正予算 (第6号)	合計	
第2款 総務費	9,652,811	△435,993	16,183	△419,810	9,233,001
合計	9,652,811	△435,993	16,183	△419,810	9,233,001

令和4年度三重県一般会計補正予算(第5号) 主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補 正 前 の 額	補 正 額	補 正 後 の 予 算 額	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款) 総務費 (第6項) 地域振興費 (第1目) 地域振興費		9,652,811	△ 435,993	9,216,818	
		9,652,811	△ 435,993	9,216,818	
	地方拠点都市地域振興事業費	6,435,858	△ 530,192	5,905,666	
	地方拠点都市地域事業促進費	3,476,202	△ 543,160	2,933,042	
	給与費	23,235	△ 22,304	931	三重県立ゆめドームうえの売却に伴う国庫支出金の返還等に係る経費の減
	人件費	2,559,622	△ 504,512	2,055,110	所要見込額の精査による減額
	地域連携費				
	木曽岬干拓地整備事業費	458,557	△ 24,313	434,244	愛知県側へのアクセス道路整備について、関係機関との調整に時間を要していることから、今年度予定していた地質調査の実施見送りによる減
(第4目) 交通政策費		1,516,849	13,000	1,529,849	
	航空ネットワーク形成事業費	16,669	13,000	29,669	中部国際空港の現空港島内の誘導路を転用し、第二滑走路として整備するために実施する調査費について、3県1市により、中部国際空港株式会社へ無利子貸付を行う経費の増
(第12項) スポーツ推進費 (第1目) スポーツ推進費		2,061,583	89,541	2,151,124	
	体育スポーツ振興基金積立金	1,340,812	48,022	1,388,834	
	体育スポーツ振興基金積立金	358,595	47,790	406,385	法人県民税超過課税の税収見込額の精査による積立金の増
(第2目) スポーツ施設費		720,771	41,519	762,290	
	スポーツ施設整備運営費	104,796	11,905	116,701	原油価格・物価高騰に伴う指定管理料の再算定および体育館の空調設備の修繕にかかる経費の増
	三重交通G スポーツの杜伊勢事業費	478,669	29,481	508,150	原油価格・物価高騰に伴う指定管理料の再算定による増
	三重交通G スポーツの杜鈴鹿事業費				

令和4年度三重県一般会計補正予算(第5号)債務負担行為一覧表

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
大仏山地域散策路等維持管理に係る契約	令和4年度～令和5年度	8,942
大仏山地域散策路等賠償責任保険に係る契約	令和4年度～令和5年度	6
木曽岬干拓地排水機場の電気工作物保安管理業務委託に係る契約	令和4年度～令和7年度	759
住民基本台帳ネットワークシステム県内ネットワーク監視及び保守委託に係る契約	令和4年度～令和5年度	28,290
住民基本台帳ネットワークシステム都道府県サーバ集約センター運用監視等委託に係る契約	令和4年度～令和5年度	12,000
住民基本台帳ネットワークシステムにおける代表端末等のハウジングに係る契約	令和4年度～令和6年度	650

令和4年度三重県一般会計補正予算(第6号) 項目一覧表

(単位:千円)

款項目	事業目	補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正の概要
一般会計 (第2款)		9,216,818	16,183	9,233,001	
総務費 (第6項)		9,216,818	16,183	9,233,001	
地域振興費 (第1目)		5,905,666	15,930	5,921,596	
地域振興費	給与費 人件費	2,933,042	15,930	2,948,972	
		2,055,110	15,930	2,071,040	人事委員会勧告に基づく給与改定による増
(第7項) 選挙費 (第1目)		1,160,028	253	1,160,281	
選挙管理委員会費	選挙管理委員会総務費 人件費(選管)	45,133	253	45,386	
		38,575	253	38,828	人事委員会勧告に基づく給与改定による増

中部国際空港 第二滑走路整備について

(1) 現状・課題

中部国際空港は、県民生活や観光を含む本県の経済・産業の基盤となる重要な社会インフラであるとともに、国際拠点空港として、我が国全体の活力の維持・向上に大きく貢献しています。

今後、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた需要拡大への対応や、リニア中央新幹線の全線開業によるスーパー・メガリージョンの国際ゲートウェイとして、より大きな役割を担うこととなり、空港の機能強化に取り組んでいく必要があります。

加えて、現滑走路は、開港から 16 年が経過し、今後、大規模補修が求められており、大規模補修中の国際貨物便の発着等への影響などが課題となっています。

こうした今後の航空需要の増加や課題に対応し、国際拠点空港の世界標準である完全 24 時間運用化に向け、2 本目となる第二滑走路の整備が不可欠となっています。

(2) 今後の取組

第二滑走路の整備については、三県一市、中部地域経済団体、中部国際空港株式会社が参画する「中部国際空港将来構想推進調整会議」において、現空港用地内の誘導路を転用した新たな滑走路を整備する構想を昨年 12 月にとりまとめました。

(別紙 1)

今後、事業実施主体である空港会社が、令和 9 年度の供用をめざし、整備に必要となる調査等を進めていく予定で、県としましては、関係者とともに国に対して整備にかかる支援強化を要請していくほか、整備に必要な調査や工事費にかかる空港会社への財政支援を進めています。

【スケジュール（予定）】

令和 4 年度 パブリック・インボルブメント（住民・関係者等への
情報提供、意見収集）手続き 12 月下旬とりまとめ公表予定

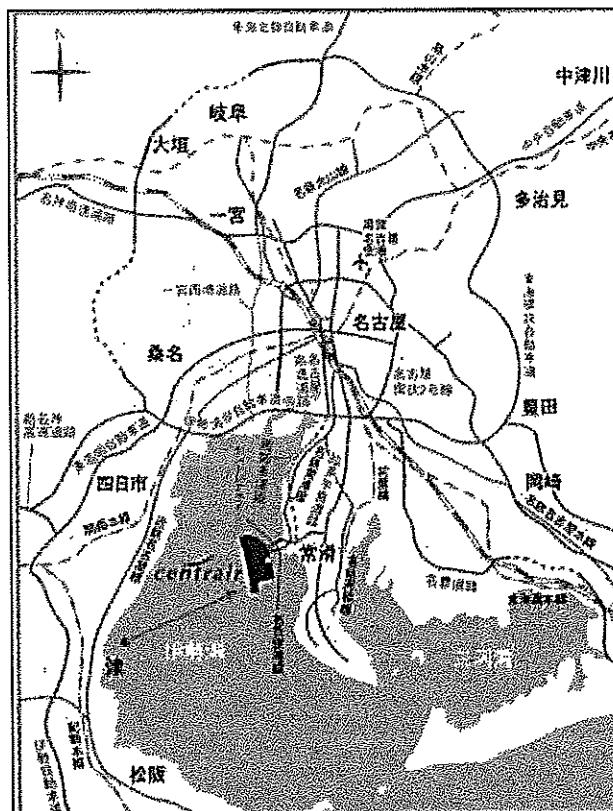
4～5 年度 配置計画策定

4～6 年度 環境影響評価

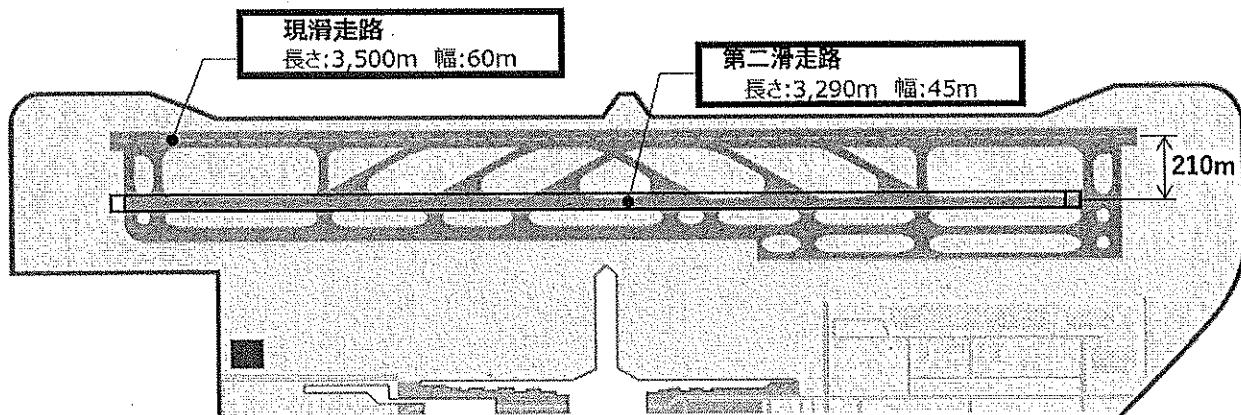
7～9 年度 滑走路の整備

(別紙1)

〈中部国際空港位置図〉



〈第二滑走路〉



(出典：中部国際空港将来構想推進調整会議資料より)

中部国際空港第二滑走路の整備にかかる3県1市事業費負担割合

(単位:千円)

	令和4年度
事業費(調査段階)	200,000
愛知県(58.7%)	117,400
岐阜県(6.5%)	13,000
三重県(6.5%)	13,000
名古屋市(28.3%)	56,600

※中部国際空港建設時と同割合

(所管事項)

1 令和5年度当初予算要求状況【地域連携部関係】について

(1) 施策別要求状況

(単位:千円)

施策番号	施策名	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初要求額
9-1	市町との連携による地域活性化	1,549,304	1,357,418
9-2	移住の促進	53,532	97,763
9-3	南部地域の活性化	114,234	78,516
9-4	東紀州地域の活性化	123,816	160,984
11-2	公共交通の確保・充実	1,174,449	1,486,847
11-4	水の安定供給と土地の適正な利用	518,373	839,656
16-2	競技スポーツの推進	1,536,182	1,932,347
16-3	地域スポーツと障がい者スポーツの推進	525,401	553,574
/	行政委員会	1,121,381	875,042
/	人件費	2,593,585	2,025,660
/	交際費	154	154
地域連携部 合計		9,310,411	9,407,961

$$R\ 5\ 当初要求額 - R\ 4\ 当初予算額 = \boxed{97,550}$$

<主な事業>

※ 資料2 令和5年度当初予算要求状況 「みえ元気プラン」取組概要

より地域連携部の事業を抜粋

施策9－1 市町との連携による地域活性化

①（一部新）持続可能な地域コミュニティづくり推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 2,987千円 → (R5) 9,153千円

事業概要：「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の仕組みを活用し、住民が主体となった地域のコミュニティづくりがより多くの地域に広がるように取り組むとともに、若者の力を地域コミュニティの活性化に生かすための取組を進めます。

②市町振興事務費

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 2 市町振興費)

予算額：(R4) 6,464千円 → (R5) 6,719千円

事業概要：市町が行政運営を適正かつ的確に処理するとともに、市町の行財政改革を支援し、安定的な財政運営を行うことができるよう、適切な助言や支援を行います。

③木曽岬干拓地整備事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 458,557千円 → (R5) 231,840千円

事業概要：木曽岬干拓地における伊勢湾岸自動車道以南の土地利用の用途に関する具体的な調査を進めていくとともに、道路等の基盤整備に向けて関係者との調整を進めます。

④特定振興地域推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 26,717千円 → (R5) 12,033千円

事業概要：大仏山地域に整備した散策路等を適切に維持管理し利用促進に取り組むとともに、将来の多様な主体の参画に向けた検討を進めます。

⑤奥伊勢湖環境保全対策協議会負担金

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 5,000千円 → (R5) 5,000千円

事業概要：奥伊勢湖環境保全対策協議会に参画し、奥伊勢湖の豊かな自然環境を守るための活動を支援します。また、宮川の流量回復等の課題については、宮川流域振興調整会議を活用して検討を進めます。

⑥地域活性化支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 2,832千円 → (R5) 3,575千円

事業概要：過疎地域等の市町が実施する住民の身近な生活課題を解決するための取組や地域活性化のための取組に対し補助金を交付します。また、過疎地域等における持続可能な地域づくりについて市町と連携して検討を行います。

⑦離島航路船舶新造事業補助金

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 554千円 → (R5) 50,000千円

事業概要：離島住民の生活基盤の安定化と離島の自立的発展を促すため、離島航路事業者に対し、新船建造費の一部を補助し離島航路の維持確保を図ります。

⑧地域おこし協力隊サポート事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 1,410千円 → (R5) 1,415千円

事業概要：地域おこし協力隊員やO.B・O.Gを対象として、隊員が活動するフィールドにおける研修会やつながりづくりのための交流会等を開催するとともに、市町担当者を対象とした円滑な隊員受入れのための研修会を開催します。

施策9－2 移住の促進

①（一部新）ええとこやんか三重移住促進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 38,587千円 → (R5) 73,880千円

事業概要：「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心としたきめ細かな相談対応、全国フェアへの出展や他県と連携した移住プロモーション、HP等での情報発信を行うとともに、特に「関西圏・中京圏」に向けて、マスメディアや交通広告を活用した情報発信や、訴求効果が高いテーマによる県単独セミナーの開催など総合的、戦略的に実施します。また、本県にゆかりのある人たちに向けて「三重の暮らしやすさ」などの情報発信を市町や関係部局と連携して行うほか、SNSを活用したオープンな情報発信・交流の場をつくり、懸念の軽減や移住の実現につなげます。

②移住者を受け入れる態勢の充実支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 14,945千円 → (R5) 23,883千円

事業概要：市町の担当者会議や研修会を通じて、移住促進に向けた課題や効果的な手法について情報共有するとともに、移住希望者と地域とのつなぎ役となる人材の育成により県内定着や地域の活性化につなげるなど、受入れ側の態勢充実に取り組みます。また、東京23区在住者等の地方への移住を後押しする移住支援事業について、引き続き、市町と連携し実施します。

施策 9－3 南部地域の活性化

①南部地域活性化基金支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 9,647千円 → (R5) 9,800千円

事業概要：南部地域活性化基金を活用し、南部地域における働く場の確保や定住促進に資する事業、および南部地域の活性化に寄与する事業に連携して取り組む市町を支援します。

②地域づくり人材支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 569千円 → (R5) 2,054千円

事業概要：進学に伴い生まれ育った地域を離れた若者が、南部地域をフィールドとして市町・住民・地域おこし協力隊・移住者など地域との交流を深めながら、地域課題解決のためのフィールドワークを行い、課題の分析とその解決に向けて取り組みます。これにより若者の地域への愛着形成や、卒業後のUターン就職の促進につなげます。

③（新）南部地域の企業・魅力体感事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 4,107千円

事業概要：県外を含めた南部地域外に進学・就職した若者を対象に、南部地域の特徴ある企業の見学やUターンして活躍している方々との意見交換、南部地域の自然や第一次産業等を体験するバスツアーを実施し、地域を離れた若者が南部地域で働きながら豊かに暮らすことの魅力を改めて体感できるよう取り組みます。

④（新）ファンとともに南部地域の観光資源PR事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 7,111千円

事業概要：南部地域の地域資源を活用した観光地としての魅力向上のため、地域の人びとがファン・マニア（例：「城マニア」「鉄オタ」）とともに、未開発の観光コンテンツの発掘・磨き上げを行います。参加者は地域資源に関する知識を深め、新たな視点を得たうえで、観光資源としての魅力を発信する手法の検討と実践に取り組みます。

⑤豊かな自然の中で安心して楽しめる南部地域魅力発信事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 100,900千円 → (R5) 54,233千円

事業概要：南部地域への教育旅行を実施する県内学校の支援を行うとともに、県外学校に対する南部地域への教育旅行誘致活動を促進し、教育旅行の目的地として南部地域が継続的に選ばれるよう取り組みます。

施策 9－4 東紀州地域の活性化

①（新）東紀州地域ランニング人口誘致調査事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 9, 809千円

事業概要：東紀州地域の特性や全国の動向をふまえ、東紀州地域で実施可能なマラソン大会等の規模や運営面での課題、経費、経済効果などとともにランニング人口を誘致する手法について調査します。

②（新）サイクリング観光推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 5, 500千円

事業概要：市町をはじめさまざまな関係者を交えたワークショップ等を開催し、そこで検討されたルートの現地調査をふまえ、東紀州地域独自のサイクリングルートを設定します。また、地域の観光資源を活用したサイクリスト向けのコンテンツを造成し、モニターツアーを実施してコンテンツの改善を行い、商品化をめざします。

③（新）熊野古道伊勢路「歩き旅」プランディング事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 12, 499千円

事業概要：熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向けて、伊勢路全域で統一感のある案内標識の整備を支援するとともに、山歩きアプリを活用するなど、外国人も含めた人々が伊勢路の「歩き旅」を安全に楽しめる環境を整備します。

④（一部新）熊野古道活用促進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 6, 503千円 → (R5) 20, 611千円

事業概要：熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向け、「歩き旅」のプランディングを推進するため、伊勢路を踏破するイベントを開催するとともに、伊勢路の価値や魅力の国内外への発信による誘客、スペイン・バスク自治州との交流促進を図ります。併せて、古道を安心して歩けるよう、熊野古道サポーターズクラブの活動や熊野古道一斉クリーンアップ作戦にも取り組みます。

⑤Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 4, 589千円 → (R5) 5, 985千円

事業概要：奈良県・和歌山県等との広域連携による誘客促進に取り組み、紀伊半島における旅行者の周遊性・滞在性を高めます。また、（一社）東紀州地域振興公社等と連携し、インバウンド復活後を見据えた外国人旅行者の誘客促進や、東紀州地域の資源を生かした体験型コンテンツの造成・磨き上げに取り組みます。

⑥東紀州地域集客交流推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 81,764千円 → (R5) 81,617千円

事業概要：熊野古道センターにおいて、熊野古道をはじめとした東紀州地域の歴史・文化、自然等を地域内外に発信するとともに、集客交流を促進します。

⑦東紀州地域活性化推進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

予算額：(R4) 2,784千円 → (R5) 3,094千円

事業概要：熊野古道の関係者が一堂に会して意見交換等を行う「熊野古道協働会議」を開催し、地域一体となって古道の保全と活用に向けて取り組みます。また、「持続可能な保全体制づくり」分科会において、伊勢路全体での持続可能な保全の仕組み構築について検討を進めます。

施策 11-2 公共交通の確保・充実

①地方バス路線維持確保事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 345,000千円 → (R5) 345,000千円

事業概要：地域間を結ぶ幹線バスの運行経費等に国と協調して補助するほか、県の地域公共交通協議会、市町の地域公共交通会議等において、地域公共交通の維持・活性化に取り組みます。

②鉄道利便性・安全性確保等対策事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 103,624千円 → (R5) 100,082千円

事業概要：地方自治体を含む中小鉄道事業者が行う鉄道の安全性・利便性の向上を図るための施設整備等や、鉄道事業者が行う施設の耐震対策について、国や沿線市町等と協調して支援します。

③伊勢鉄道基盤強化等対策事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 274,810千円 → (R5) 288,680千円

事業概要：新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響による伊勢鉄道株式会社の厳しい経営を関係市町と支援します。また、同社が行う鉄道の安全性・利便性の向上を図るための施設整備等について、国と協調するなどにより支援します。

④地域交通体系整備基金積立金

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 65千円 → (R5) 200,037千円

事業概要：伊勢鉄道株式会社の施設整備を支援するため活用している「三重県地域交通体系整備基金」について、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい経営状況にある伊勢鉄道を支援するため、緊急的に本基金を活用して、令和2年度から令和4年度分の経常損失に対する経営支援を実施するものとしたことから、その支出分について、改めて基金に積み直しを行います。

⑤（一部新）鉄道活性化促進事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 609千円 → (R5) 5,628千円

事業概要：鉄道の維持・活性化のため、「関西本線整備・利用促進連盟」、「三重県鉄道網整備促進期成同盟会」、「JR名松線沿線地域活性化協議会」等の活動を通して沿線自治体等と連携して要望活動や利用促進の取組を実施します。

関西本線（亀山～加茂）の維持・活性化のため、令和4年6月に設置した「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線市やJR西日本と連携して、地域住民への課題の共有や通勤等における利用促進に向けた実証事業などを実施します。

⑥新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 399,680千円 → (R5) 456,780千円

事業概要：新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響から厳しい状況にある県内公共交通の維持・確保やコロナ後を見据えた利用促進を図るため、交通事業者に対し、動力費や利用回帰策にかかる費用を支援します。

⑦（新）交通空白地移動手段確保事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) - 千円 → (R5) 26,500千円

事業概要：交通空白地における県民の移動手段確保に向けて、次世代モビリティ等を活用した取組や交通分野と福祉分野等との連携による取組など、市町や事業者の新たな取組を支援するとともに、これまでの取組の水平展開を図ることで、市町等の取組を促進します。また、新たな方向性を示す、地域公共交通のマスタープランとなる「三重県地域公共交通計画（仮称）」の策定に取り組みます。

⑧（一部新）航空関係費

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 16,669千円 → (R5) 45,651千円

事業概要：新型コロナウイルス感染症の収束後の展開を見据え、中部国際空港利用促進協議会や関西国際空港全体構想促進協議会等の活動を通じ、両空港の利用促進に取り組むとともに、中部国際空港における早期の第二滑走路整備に向け、空港会社が進める環境影響評価の手続きを支援します。

⑨（一部新）リニア中央新幹線関係費

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

予算額：(R4) 9,363千円 → (R5) 17,266千円

（参考：(R4) 29,363千円 ※令和3年度2月補正含みベース）

事業概要：リニア活用の考え方やめざすべき将来像を整理するため、「三重県リニア基本戦略（仮称）」を策定します。また、早期の環境影響評価着手やルートおよび駅位置の確定に向け、関係府県、経済団体等と連携し、JR東海のリニア事業に協力します。さらに、「みえリニア応援クラブ」の会員と連携した啓発活動などを通じ、県民の皆さんとの気運醸成に取り組みます。

施策 11-4 水の安定供給と土地の適正な利用

①工業用水道事業会計出資金

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)

予算額：(R4) 290, 296千円 → (R5) 319, 558千円

事業概要：県勢振興のため先行的に確保している水源の工業用水に係る管理費等について、一般会計から工業用水道事業会計に出資します。

②地籍調査費負担金

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)

予算額：(R4) 175, 824千円 → (R5) 465, 187千円

(参考：(R4) 263, 000千円 ※令和3年度2月補正含みベース)

事業概要：土地取引の円滑化や土地資産の保全、災害復旧の迅速化等に資するため、地籍の明確化を図ることとし、地籍調査を実施する市町に対して、その取組を支援します。

施策16－2 競技スポーツの推進

①競技力向上対策事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)

予算額：(R4) 670,488千円 → (R5) 610,914千円

事業概要：今後も安定した競技力を確保するため、三重とこわか国体に向けて培ったノウハウを生かし、引き続き、本県ゆかりのアスリートが活躍できるよう競技力向上対策を進めます。また、一定の競技力を有するパラアスリートの強化活動を支援します。

②国民体育大会派遣事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)

予算額：(R4) 144,919千円 → (R5) 150,133千円

事業概要：国民体育大会および東海ブロック大会に、本県代表選手および監督等を派遣します。

③三重交通G スポーツの杜 鈴鹿事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)

予算額：(R4) 478,669千円 → (R5) 967,644千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、サッカー・ラグビー場のメインスタンド防水改修工事など、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。

④三重交通G スポーツの杜 伊勢事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)

予算額：(R4) 104,796千円 → (R5) 135,073千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、陸上競技場の芝生常緑化に伴う管理業務など、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。

⑤ドリームオーシャンスタジアム事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)

予算額：(R4) 119,079千円 → (R5) 26,379千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、老朽化に伴うグラウンド整備機器の更新など、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。

⑥県営ライフル射撃場事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費)

予算額：(R4) 5,501千円 → (R5) 21,377千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、効率的・効果的な管理運営やサービスの充実を図るとともに、老朽化の著しい管理棟の撤去やユニットハウスの新設など、安全、快適に利用できる環境の整備を行います。

施策 16-3 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

①（一部新）地域スポーツ推進事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)

予算額：(R4) 47,331千円 → (R5) 47,773千円

事業概要：スポーツ実施率の向上を図るため、「みえのスポーツフォーラム」の開催や実施率が低い女性・ビジネスパーソン世代を対象とした啓発等に取り組みます。また、第3次三重県スポーツ推進計画に基づき、総合型地域スポーツクラブの質的充実が図られるよう取組を進めます。

②地域スポーツイベント開催事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)

予算額：(R4) 16,084千円 → (R5) 16,088千円

事業概要：子どもから高齢者まで幅広い県民の皆さんにさまざまなスポーツの場を提供するため、スポーツ推進月間（9、10月）を中心に、（一社）三重県レクリエーション協会や各競技団体等と連携して「みえスポーツフェスティバル」を県内各地域で開催します。また、ジュニア世代の発掘・育成や市町相互の交流・連携を図るために、市町等と連携し「第17回美し国三重市町対抗駅伝」を開催します。

③レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業

(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)

予算額：(R4) 100,000千円 → (R5) 130,000千円

事業概要：「レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業補助金」により、市町・競技団体等が実施する国際大会・全国大会等の大規模大会の開催やトップチーム等の合宿誘致、スポーツ教室の開催等に必要な費用を支援します。

(2)令和5年度新規事業一覧

事業名の前に付いている各記号の意味は、以下のとおりです。
 「※」…一部新規を含むもの（事業費は新規分のみを計上）
 「☆」…市町予算と関連があると考えられるもの
 「◇」…令和5年度重点施策枠のもの
 「□」…県民提案をふまえたもの

(単位:千円)

番号	施策	事業名称	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
54	9-1	持続可能な地域コミュニティづくり推進事業費	持続可能な地域コミュニティづくり推進事業費	地域コミュニティ(自治会やまちづくり協議会等)が若者を中心とした団体(地域づくり団体、学生サークル、地域の高校生等)とともにイベントや協働事業の取組を支援します。 また、事業実施後、県内市町等に対して取組事例の発表会を行い、フィードバックします。	6,199	※			□
55	9-2	移住促進事業費	ええどこやんか三重移住促進事業費	首都圏に比べ知名度が高く、本県への移住実績も多い「関西圏・中京圏」からのさらなる移住者増加に向けて、それぞれの地域に訴求効果が高いテーマによるセミナーや、マスマディア等を活用した情報発信を、総合的・戦略的に実施します。加えて、県外の大学へ進学した学生など、本県にゆかりのある人たちに向けて「三重の暮らしやすさ」などの情報発信を、市町や関係部局と連携して行います。 また、先輩移住者や地域づくりに取り組んでいる人びとなどが発信するさまざまな情報を、移住希望者が気軽に収集したり、その情報をきっかけにして地域の人びととお互いに交流する場として、SNSを活用したオープンな情報発信・交流の場をつくり、懸念の軽減や移住の実現につなげます。	47,835	※	◇	□	
56	9-3	南部地域活性化事業費	南部地域の企業・魅力体感事業費	県外を含めた南部地域外に進学・就職した若者を対象に、南部地域の特徴ある企業の見学やインターンして活躍している方々との意見交換、南部地域の自然や第一次産業等を体験するバスツアーを実施し、地域を離れた若者が南部地域で働きながら豊かに暮らすことの魅力を改めて体感できるよう取り組みます。	4,107				
57	9-3	南部地域活性化事業費	ファンとともに南部地域の観光資源PR事業費	南部地域の地域資源を活用した観光地としての魅力向上のため、地域の人びとがファン・マニアとともに、未開発の観光コンテンツの発掘・磨き上げを行います。参加者は地域資源に関する知識を深め、新たな視点を得たうえで、観光資源としての魅力を発信する手法の検討と実践に取り組みます。	7,111				
58	9-4	東紀州活性化推進事業費	東紀州地域ランニング人口誘致調査事業費	東紀州地域の特性や全国の動向をふまえ、東紀州地域で実施可能なマラソン大会等の規模や運営面での課題、経費、経済効果などとともにランニング人口を誘致する手法について調査します。	9,809		◇		
59	9-4	東紀州活性化推進事業費	サイクリング観光推進事業費	市町をはじめさまざまな関係者を交えたワークショップ等を開催し、そこで検討されたルートの現地調査をふまえ、東紀州地域独自のサイクリングルートを設定します。 また、地域の観光資源を活用したサイクリスト向けのコンテンツを造成し、モニターツアーを実施してコンテンツの改善を行い、商品化をめざします。	5,500		◇		

番号	施策	事業名称	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
60	9-4	世界遺産熊野古道対策推進事業費	熊野古道伊勢路「歩き旅」ブランディング事業費	熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向けて、伊勢路全域で統一感のある案内標識の整備を支援するとともに、山歩きアプリを活用するなど、外国人も含めた人びとが伊勢路の「歩き旅」を安全に楽しめる環境を整備します。	12,499	☆ ◇			
61	9-4	世界遺産熊野古道対策推進事業費	熊野古道活用促進事業費	熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向けて、伊勢路踏破イベントの実施やのぼり、ポスター等によるPRにより、地域の機運醸成と誘客促進に取り組みます。	15,280	※			
62	11-2	鉄道活性化促進事業費	鉄道活性化促進事業費	関西本線の維持・活性化のため、現状や将来的な課題などをわかりやすく住民等と危機意識を共有する取組を行うとともに、通勤における利用を促進するため、企業等の協力を得て実証事業を実施します。	5,000	※	◇		
63	11-2	モビリティ・マネジメント推進事業費	モビリティ・マネジメント力育成事業費	自転車活用推進法により策定が義務づけられた「三重県自転車活用推進計画」の適用期間が令和5年度に終了するため、令和6年度からの新計画の策定に向けて取り組みます。	553	※			
64	11-2	生活交通活性化促進事業費	交通空白地移動手段確保事業費	交通空白地の解消に向け、地域が新たに行う県民の移動手段を確保する取組を支援するとともに、地域公共交通のマスタープランとなる「三重県地域公共交通計画(仮称)」の策定に取り組みます。	26,500	☆ ◇			
65	11-2	航空ネットワーク形成事業費	航空関係費	中部国際空港における早期の第二滑走路整備に向け、空港会社が進める環境影響評価の手続きを支援します。	29,250	※			
66	11-2	高速鉄道ネットワーク形成事業費	リニア中央新幹線関係費	名古屋・大阪間の環境アセスメント着手時期が近づく中、リニア三重県駅開業がもたらす県内への影響や、効果享受に向けめざすべき取組の方向性を整理する「三重県リニア基本戦略(仮称)」の策定に取り組みます。	10,215	※	◇		
67	16-2	スポーツ施設整備運営費	指定管理者選定事業費	県営スポーツ施設(三重交通Gスポーツの杜鈴鹿、三重交通Gスポーツの杜伊勢、ドリームオーシャンスタジアム、県営ライフル射撃場)の指定管理者選定委員会を開催します。	489				
68	16-3	地域スポーツ推進事業費	地域スポーツ推進事業費	「スポーツの持つ力の重要性」についての認知度向上を図るため、スポーツ実施率が低いとされる子育て世代の女性やビジネスパーソンを対象とした啓発Web広告を実施します。	330	※			
地域連携部 計							180,677		

(3)令和5年度重点施策枠事業一覧

(1)県民のいのちを守る 地域連携部該当なし

(2)未来を担う子どもたちを守り育てる 地域連携部該当なし

(3)賑わいのある観光を取り戻す

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
1	地域連携部	9-4	東紀州地域ランニング人口誘致調査事業費	東紀州地域の特性や全国の動向をふまえ、東紀州地域で実施可能なマラソン大会等の規模や運営面での課題、経費、経済効果などとともにランニング人口を誘致する手法について調査します。	9,809
2	地域連携部	9-4	サイクリング観光推進事業費	市町をはじめさまざまな関係者を交えたワークショップ等を開催し、そこで検討されたルートの現地調査をふまえ、東紀州地域独自のサイクリングルートを設定します。 また、地域の観光資源を活用したサイクリスト向けのコンテンツを造成し、モニターツアーを実施してコンテンツの改善を行い、商品化をめざします。	5,500
3	地域連携部	9-4	熊野古道伊勢路「歩き旅」プランディング事業費	熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向けて、伊勢路全域で統一感のある案内標識の整備を支援するとともに、山歩きアプリを活用するなど、外国人も含めた人びとが伊勢路の「歩き旅」を安全に楽しめる環境を整備します。	12,499
小計					27,808

(4)時代の変化に対応し三重の産業を振興する

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
4	地域連携部	11-2	リニア中央新幹線関係費	リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会による活動を通じ、県内市町・経済団体が一丸となり、ルート・駅位置の早期確定や一日も早い全線開業に向けた取組を積極的に進めます。 また、名古屋・大阪間の環境アセスメント着手時期が近づく中、リニア三重県駅開業がもたらす県内への影響や、効果享受に向けめざすべき取組の方向性を整理する「三重県リニア基本戦略(仮称)」の策定に取り組みます。 県民の皆さんのがんばりのリニア事業に対する理解や協力を得られるよう、「みえリニア応援クラブ会員」と連携して気運醸成を図ります。	17,266
小計					17,266

(5)誰もが暮らしやすい社会をつくる

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
7	地域連携部	11-2	鉄道活性化促進事業費	関西本線の維持・活性化のため、現状や将来的な課題などをわかりやすく住民等と危機意識を共有する取組を行うとともに、通勤における利用を促進するため、企業等の協力を得て実証事業を実施します。	5,000
8	地域連携部	11-2	交通空白地移動手段確保事業費	交通空白地の解消に向け、地域が新たに行う県民の移動手段を確保する取組を支援するとともに、地域公共交通のマスターplanとなる「三重県地域公共交通計画(仮称)」の策定に取り組みます。	26,500
小計					31,500

(6) 人口減少対策に取り組み選ばれる三重をつくる

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
5	地域連携部	9-2	ええとこやんか三重移住促進事業費	首都圏に比べ知名度が高く、本県への移住実績も多い「関西圏・中京圏」からのさらなる移住者増加に向けて、それぞれの地域に訴求効果が高いテーマによるセミナー や、マスメディア等を活用した情報発信を、総合的・戦略的に実施します。 また、先輩移住者や地域づくりに取り組んでいる人びとなどが発信するさまざまな情報を、移住希望者が気軽に収集したり、その情報をきっかけにして地域の人びととお互いに交流する場として、SNSを活用したオープンな情報発信・交流の場をつくり、懸念の軽減や移住の実現につなげます。	46,500
小計					46,500

令和5年度重点施策枠(地域連携部所管分)合計

91,574

(4) 令和5年度大規模臨時的経費事業一覧

(単位:千円)

	部局名	細事業名	事業費
I ア法令義務・債務負担行為			
8	地域連携部	県議会議員選挙費	866,323
I イ 施設改修			
22	地域連携部	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費(メインスタンド防水工事等)	654,466
23	地域連携部	三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費(陸上競技場芝生管理業務委託等)	68,070
24	地域連携部	県営ライフル射撃場事業費(管理棟撤去新設)	18,018
25	地域連携部	新三重武道館整備費補助金(津市への建設費補助)	20,338
26	地域連携部	東紀州地域集客交流推進事業費(熊野古道センター施設設備修繕)	11,182
I イ 施設改修 計			772,074
II 情報システム 地域連携部該当なし			
III ア その他(継続)			
8	地域連携部	地方拠点都市地域事業促進費 (ゆめドームうえの売却に伴う国庫補助金返還)	23,235
9	地域連携部	木曽岬干拓地整備事業費 (干拓地の環境保全・維持管理と都市的土地利用の推進)	231,840
10	地域連携部	地籍調査費負担金	133,227
11	地域連携部	鉄道利便性・安全性確保等対策事業費 (鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金)	100,082
12	地域連携部	レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業費 (市町・競技団体等が実施する国際大会・全国大会、競技を普及させるスポーツイベントなどの開催等に関する支援)	130,000
13	地域連携部	競技力向上対策事業費	600,149
14	地域連携部	国民体育大会派遣事業費	134,633
III ア その他(継続) 計			1,353,166
III イ その他(新規)			
8	地域連携部	航空関係費(中部国際空港株式会社への貸付金)	29,250
9	地域連携部	地域交通体系整備基金積立金	200,000
10	地域連携部	離島航路船舶新造事業補助金(鳥羽市への建造費補助)	50,000
III イ その他(新規) 計			279,250
合計			3,270,813

○参考「大規模臨時的経費として要求する事業の分類区分」

- I 義務的度合が高いもの
 - ア 法令で義務づけられた経費、及び債務負担行為が設定済みかつ契約済みの経費
 - イ ア以外で、県有施設の老朽化等に伴う大規模改修・修繕工事にかかる経費
- II Iより義務的度合は低いが、客観的な基準により真にやむを得ないと判断できるもの
 - 情報システムにかかる保守期限の到来等に伴う改修経費
- III 他の事業
 - ア 継続事業
 - イ 新規事業

(5)令和5年度新型コロナウイルス感染症等対策枠事業一覧

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
33	地域連携部	9-3	豊かな自然の中で安心して楽しめる南部地域魅力発信事業費	県内学校が実施する、南部地域の豊かな自然や歴史文化を体験する宿泊を伴う教育旅行の費用を支援します。また、県外学校が南部地域の豊かな自然や歴史文化といった魅力を評価して教育旅行先として選んでいただけるよう、旅行会社等を対象にモニターツアーを実施し、教育旅行誘致に取り組みます。	54,233
34	地域連携部	11-2	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業費	コロナ禍の影響を受け、引き続き厳しい経営状況にある県内交通事業者が行う公共交通の利用回帰事業に対して補助を行います。	140,000
35	地域連携部	11-2	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業費	燃料高騰の影響による負担軽減のため、県内交通事業者に対して燃料高騰による動力費上昇分の支援を行います。	316,780
36	地域連携部	16-2	競技力向上対策事業費	競技力向上のための強化活動における感染防止対策として、感染防止用物品の配備を行います。また、コロナ禍での安全な強化活動の機会を確保するため、選手やスタッフに対するPCR検査等を実施します。	8,265
37	地域連携部	16-2	国民体育大会派遣事業費	国民体育大会に派遣される本県選手団に対し、PCR検査を実施します。	15,500
38	地域連携部	16-3	地域スポーツイベント開催事業費	県民の皆さんのがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、新型コロナ感染症対策を講じ、美し国三重市町対抗駅伝を開催します。	335
合 計					535,113

(6) 事業の見直し

	事業 本数	増減額（千円）
廃止事業	6	-29,935
リフォーム	—	—
休止事業	1	-914,923
合計	7	-944,858

事 業 の 見 直 し 調 書

各記号の意味は、以下のとおりです。

「◆」…令和4年度重点施策枠のもの

「◇」…令和5年度重点施策枠のもの

「☆」…市町予算と関連があると考えられるもの

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位：千円)

番号	細事業名	区分			令和5年度	令和4年度	差引	説 明	R4 重点	R5 重点	市町 関連	当 然 減
		廃止	リ フォ ーム	休止	当初 要求額 A	当初 予算額 B	A - B					
12	地域の誇り次世代継承プロジェクト事業費	1			0	1,811	-1,811	東紀州地域の魅力を生かした地域学習等の取組が市町や地域の事業者等により実施されるようになり、一定定着したことから廃止します。				
13	さあ出かけよう、熊野古道再発見旅事業費	1			0	4,851	-4,851	事業をより効率的に実施するため、さあ出かけよう、熊野古道再発見旅事業費を廃止し、熊野古道伊勢路「歩き旅」プランディング事業費において実施します。				
14	次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費	1			0	22,415	-22,415	事業をより効率的に実施するため、次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費を廃止し、交通空白地移動手段確保事業費において実施します。	◆	☆		
15	土地利用調査諸費	1			0	691	-691	令和5年度から国直轄調査となり、県への委託が終了するため廃止します。			▲	
16	三重県国民体育大会・全国障害者スポーツ大会運営基金積立金	1			0	4	-4	事業実施期間終了に伴い廃止します。			▲	
17	スポーツを通じた地域の活性化支援事業費	1			0	163	-163	事業をより効率的に実施するため、スポーツを通じた地域の活性化支援事業費を廃止し、地域スポーツ推進事業費において実施します。				
18	参議院議員選挙費			1	0	914,923	-914,923	令和4年7月に参議院議員通常選挙を執行したことにより休止します。		☆	▲	
合計		6	0	1	0	944,858	-944,858					